

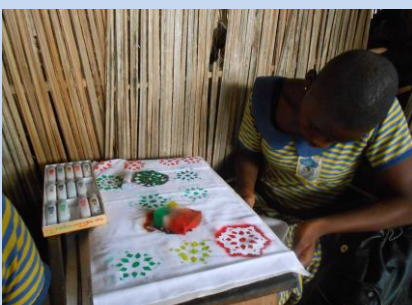
ガーナでお絵描き
くれよん プロジェクト 44号

十一月も終わりに近づいた活動日に、久しぶりに手ぬぐい作りを行いました。“世界で一枚だけの手ぬぐい作りです。これまでの手ぬぐい作りでは、中学生から贈られた習字の言葉を真似て書いたり、また日頃サポートしてくださっている方々に感謝の気持ちを込めてお名前を入れて作ってきました。この“世界で一枚だけの手ぬぐい”作りをプロジェクトで立ち上げるには？と多々感想も頂きました。とても参考になり有り難い意見です。“子どもたちは作っている途中で飽きてしまい手掛けていない部分があるのをどうすればよいか？今回はこの課題に取り組みました。これまで、模様となるパターンは絵の具に付いているステンシルを使っていました。今回は、子どもたちが切り紙をして模様を作るところから始めました。各自、切り紙は2パターン作りしました。また、一つのパターンにつき、色は1色。一つにパターンは7個以上スタンプをする等、指示をして始めました。切り紙はこれまで何度か授業で行っています。今回は、今までおこなっていた字を入れる為の筆は用意をしないで、また文字をいれるという指示はしませんでした。その為、一人が小枝や鉛筆で文字を書きだすとそれを真似て書きだすということになりました。プロジェクトとしておこない、商

品として作るにはまだまだ課題がありそうです。



今回は、水の量を抑えました。子どもたちが使っているスポンジはほんの少し湿り気がある程度です。



報告2015年12月3日 TOSHKO
協賛 ぺんてる株式会社様(布描きえのぐ)